

様式 4

<p style="text-align: center;"><b>令和 5 年度 第 5 回 富士見市庁舎整備検討審議会</b></p> <p style="text-align: center;"><b>議事録</b></p>					
<b>日 時</b>	令和 6 年 3 月 18 日 (月)		開会	午後 3 時 0 0 分	
			閉会	午後 4 時 0 0 分	
<b>場 所</b>	富士見市役所 市長公室				
<b>出席者</b>	委 員	秋元委員	新井委員	安藤委員	石川委員
		欠	○	○	○
		大久保委員	大塚委員	加藤委員	佐嶋委員
		○	○	○	○
		菅原委員	千々和委員	横山委員	吉野委員
		○	欠	○	○
	事務局	総務部 古屋部長 新庁舎整備室 平澤室長、奥野副室長、鈴木主任、舎川主任、白崎主事			
<b>公 開 ・ 非 公 開</b>	公開 (傍聴者 3 名)				
<b>議 題</b>	1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 事 (1) パブリックコメント等の意見の取扱い及び計画 (案) の修正 について (2) 答申 (案) について (3) その他 4 事務連絡 5 閉 会				
<b>議 事 内 容</b>					

事務局	<p><b>1 開 会</b></p> <p>開会の宣言、資料確認、委員の出席状況（10名出席、2名欠席）と会議成立、傍聴の状況（傍聴者3名）の報告を行った。</p>
会 長	<p><b>2 会長あいさつ</b></p> <p>第5回審議会を開催に当たり、あいさつを行った。</p>
会 長	<p><b>3 議 事</b></p> <p><b>（1）パブリックコメント等の意見の取扱い及び計画（案）の修正について</b></p> <p>パブリックコメント等の意見の取扱い及び計画（案）の修正について事務局の説明を求めた。</p>
事務局	<p>資料1、資料2に基づき、パブリックコメント等の意見の取扱い及び基本計画（案）の修正について説明した。</p>
委 員	<p>&lt;以下、質疑・意見等&gt;</p> <p>資料2のp.55、表5-5の駐車場台数について。</p> <p>公用車用駐車場の必要台数が95台とあるが、この中に議員専用の駐車場は含まれていないという認識で間違いはないか。</p>
事務局	<p>議員専用の駐車場は現在でも敷地内にはなく、今後新庁舎の外構を整備する上でも、設けることは想定していない。</p>
委 員	<p>公用車駐車場の収容台数は十分な数を確保できているのか。</p>
事務局	<p>集約予定の健康増進センターが所有しているものも含め、現在の公用車の数を確認した上で台数を設定しているため、十分な数を確保できている。</p>
委 員	<p>資料1のp.2、2-1に、コンストラクション・マネジャーの確保について不明瞭な点が多いと記載されているが、具体的にはどのようなことか。</p>
事務局	<p>コンストラクション・マネジメント（CM）業務を活用している他自治体の事例を調べると、デザインビルド手法等の民間活力を活用した事業手法を採用している場合が多い。一方、分離発注手法を採用した自治体においてはCM業務を活用している事例が少なく、県内の新庁舎の整備事例としては確認ができていない。CM業務に有用性があることは理解しているが、分離発注方式を採用した場合のCM業務の効果については確認ができていない。</p>

	<p>また、CM業務の導入目的としては、事業全体のマネジメントのほかにコスト削減があるものと理解している。その上で、実際にCM業務を導入することによる費用対効果についても、不明瞭な部分があると考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>発注者側のミス等により億単位の損害賠償が発生している事例もあると聞いている。CM業務の導入に限らず、損失をカバーするための方策については、折を見て検討してもよいのではないかと感じる。</p> <p>また、市側での人事異動により、それまでの検討に関する引継ぎが十分にできず、事業の進行に影響が出るような事態を避ける方法を検討いただきたい。例えば民間企業で行われているような、事業の最初から最後まで責任を持つプロジェクトマネージャーの導入もひとつの方法であると考えているが、そういった人事面の検討は行っているのか確認したい。</p>
<p>事務局</p>	<p>現段階で、CM業務の導入は本事業では想定していないが、今後の状況に応じて検討していく。人事を含めた事業の継続性の確保については組織としてしっかりと対応していきたいと考えており、今後の課題として受け止める。なお、仮に人事異動が生じて担当者が入れ替わる場合も、協議の経過をしっかりと記録として残すことを前提として、異動後も記録のみで補えない点に関しては職員同士でフォローする等の対応も行えるものと考えている。</p>
<p>会長</p>	<p>組織運営において、引継ぎ等を含めた事業の継続性は重視していただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>別件で市に問い合わせた際に、担当者が把握しているべき情報を知らず、回答が貰えないようなことがあった。組織内の情報共有については留意してほしい。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご意見を踏まえ、十分注意していく。至らないところがあり、申し訳なかった。</p>
<p>委員</p>	<p>資料2、p.41の維持管理コストに関する記載のとおり、長寿命化に配慮した材料を使用することも重要だが、日々のメンテナンスのやりやすさにも配慮した設計としてほしい。</p>
<p>事務局</p>	<p>資料2、p.67にもランニングコストに留意しながら事業を進める旨を記載している。ご指摘の件は注意しながら設計を進めたい。</p>
<p>委員</p>	<p>参考資料2において、一言一句同じ質問・回答が複数ある。これはどういった理由なのか。同様の趣旨の意見があったことは推察できる</p>

	<p>が、まったく同じ文言でないのであれば、記述に合わせた文言にしたほうがよいのではないか。</p>
事務局	<p>今回のパブリックコメントでは、同様の趣旨で文言が異なる意見と、一言一句同じ文言の意見をそれぞれ受領しており、これらをなるべく原文のとおり掲載している。回答については、意見内容に応じて作成している。</p>
会 長	<p>パブリックコメントコメント等の意見の取扱い及び計画（案）の修正については、原案のとおりで決定してよろしいか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
	<p><b>（２）答申（案）について</b></p>
会 長	<p>答申（案）について事務局に説明を求めた。</p>
事務局	<p>資料３に基づき、答申（案）について説明を行った。</p>
会 長	<p>事務局から説明のあった内容を踏まえ、答申（案）について、質問や意見はあるか。</p>
各委員	<p>特になし。</p>
会 長	<p>意見がないようなので、お諮りしたい。答申の内容は資料３のとおり決定してよろしいか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
会 長	<p>それでは、資料３の内容で市長に答申することとする。</p>
事務局	<p><b>４ 事務連絡</b> 閉会后、休憩を挟んでから答申を行う。レイアウトの変更を行うため、ご協力をお願いします。</p>
事務局	<p><b>６ 閉 会</b> 閉会を宣言した。</p>

署名： 会 長